

保護者 様

人吉市立人吉西小学校  
校長 須惠 勝幸

**令和4年度前期（9月）の学校評価アンケートの結果について**

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

9月末にご協力いただいた、前期の学校評価の結果をご報告します。

さて、本年度、人吉西小学校が子供たちに「育てたい資質・能力」は、「自ら学ぶ力」「コミュニケーション能力」「思いやる力」「自己管理能力」「体力」「地域を愛する力」の6つです。昨年度との比較をするために、今回の学校評価アンケートでは以下の4つの資質・能力についてまとめています。

①自ら学ぶ力	③自己管理能力
②思いやる力	④地域を愛する心

今回の学校評価の結果を、昨年度の前期とも比較しながらご覧いただき、「4つの育てたい資質・能力」の現状を共有し、子供の成長、そして学校教育の充実につなげていきたいと思えます。引き続き、学校教育や家庭教育の充実に向けて、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

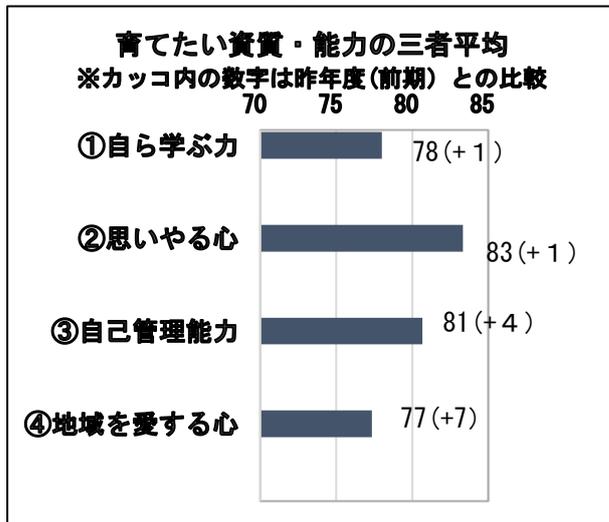
なお、自由記述については、別紙にまとめましたのでご一読をお願いします。

**1 育てたい資質・能力等の学校評価について**

保護者・児童・教師の評価を、次のように「点数化」し、より現状を把握しやすくしました。

・よくできている…100点	・だいたいできている…80点	・あまりできていない…50点	・ほとんどできていない…0点
---------------	----------------	----------------	----------------

( ) 内の数値は、昨年度との比較を表しています。



資質能力	児童	保護者	教師
自ら学ぶ力	76 (-2)	81 (+13)	72 (-2)
思いやる力	86 (-1)	84 (+5)	80 (+1)
自己管理能力	80 (-1)	86 (+10)	77 (+1)
地域を愛する心	82 (+5)	82 (+14)	76 (+12)
平均	81 (-2)	83 (+7)	76 (+3)

**【考察】**

- 保護者の評価が、昨年度と比較し全ての項目について高くなっています。学校の育てたい資質・能力に対する理解が進み、具体的な指導への関心が高まったと考えます。
- 三者の平均について、ほぼ全ての項目について昨年度を上回りました。特に、「地域の行事に参加する」については、大きく上回っており、コロナ禍における地域の行事への参加について、前向きに取り組んだ結果ではないかと考えます。
- 「自己管理能力」の育成については、養護教諭との連携を密にした日常的指導や家庭と連携した生活習慣チェック表の活用、縦割り班での遊びの取組の成果が見られます。
- △ 教師の評価として、「自ら学ぶ力」について低くなりました。今後も、子供たちが主体的に学び、子供たちの声が聞こえる授業づくりに全職員で取り組んでまいります。

## 2 質問項目別の学校評価について

(1) 「4つの育てたい資質・能力」のそれぞれに、質問を3項目ずつ行った結果です。



三者別の点数化（点）

質問項目	児童	保護者	教師
授業（納得）	79	81	73
授業（聴く・話す）	80	82	70
宿題（計画）	84	81	72
感謝「ありがとう」	90	85	81
手伝い	83	85	77
謝る「ごめんなさい」	86	84	81
新しい生活様式	85	89	84
早寝・早起き・朝ご飯	77	86	74
外遊び	76	81	73
登下校等で挨拶	86	82	64
地域の行事に参加	73	82	64
人吉愛	87	82	74

(2) 上記以外の項目につきまして、昨年度と比べ、「信頼される学校」については4点のマイナス、「働き方改革」については10点のマイナスとなりました。今後も、保護者や地域の願いを受け止め、丁寧な対応に努めてまいります。また、定時退勤日を徹底することで、見通しをもちながら効率的に業務を行えるよう、意識化を図ってまいります。

## 3 これからの重点努力事項について

以上の結果を踏まえ、以下の4つの事項について、向上、改善をめざして取り組んでいきます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### (1) 6つの「育てたい資質・能力」を五者で共有・連携・協働

学校は、知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成をめざしています。そこで、年度当初、児童に育てたい資質・能力を検討し、6つを掲げ教育活動を行ってきました。

今後、五者（子供、保護者、教師、地域、行政）で、この4つの資質・能力を共有・連携・協働しながら児童の育成を図っていきます。

### (2) 学力の向上

今後、「学力向上を目指した4つのポイント」の取組を、更に推進していきます。

- ①学力向上（基礎学力の保障）へつなげる共通実践事項の徹底
- ②授業づくりにおける振り返り活動の充実
- ③個に応じた家庭学習の充実
- ④支持的風土のある学級づくり

### (3) 「五つの合い言葉」の推進

「五つの合い言葉（挨拶、勉強、掃除、思いやり、感謝）」を児童がしっかり言えて、意識しながら教育活動ができるようしていきます。

